



衣川台だより

発行日：平成27年9月1日
発行者：衣川台自治会総務部
世帯数：311世帯

平成27年 8月22日(土)

衣川台夏祭り 開催される！！

9月1日号 目次

平成27年度衣川台夏祭り開催
傘下団体様より
自治会から
その他 おしらせ



19日(水)より極地的に降り続けている雨(ゲリラ豪雨もあり)と、本土へ日を追ってせまりくる台風15号・16号の進路の心配で関係者全員ハラハラ・ドキドキ! (当日の天気予報は曇/晴れ)

しかしながら“8月22日(土)”朝より、おてんと様が見えがちに頭を覗かれている天候で、9時に準備に集合した関係者の顔にも安堵の笑顔とやる気が見られ着々と進行していく。

食券販売用の食材・副材・調味料などを買出しに行く者、“焼きそば”のキャベツを刻む者、食中毒を発生しない様にと焼きそば用ブタ肉やフランクフルトをポイルする者、又、外の会場である南公園ではたくましき男性陣が、演出のちょうちん飾りから長机設置やコンロの準備、ご協力頂く関係諸団体様ブースでもお地蔵様の飾り付け、子供達のお楽しみ景品の準備、販売用飲料の準備、音響設備・電気系統最終確認など大忙しではあるが、一方では楽しむ様な感じで進められ午前中に無事終了!

あとは本番スタートを待つばかりとなりました。

午後2時 地藏盆 の開催

衣川円成寺ご住職 結城様による 法要、法話
みどり会メンバーと子供会の交流が図られました



子供会 夏祭り 開催

・クイズ大会、ビンゴゲーム大会など子ども達にとってはワクワクドキドキ! のひととき
どんな景品が当たったかな?



定刻 18時

27年度衣川台夏祭り 開催



定刻 18時、福永文体部長より開催宣言がなされ、衣川台自治会荒川会長、みどり会安藤会長代理、子供会尻江会長のご挨拶のあと、衣川台太鼓倶楽部(田村代表)の太鼓打ち鳴らして艶やかに始まりました。



衣川台自治会 荒川会長の開催挨拶 みどり会 安藤会長代行の開催挨拶

子供会 尻江会長の開催挨拶

お楽しみ 余興 のスタート



衣川台太鼓倶楽部による 太鼓打ち鳴らし



詩吟倶楽部 の生唄披露



子供達によるフラダンス



(プロ集団) によるフラダンス



カラオケ大会 (熱唱)



カラオケ大会 (恥ずかしながら役員も参加)

夏祭り風景



会員全員による 盆踊り



最後の最後！ お楽しみ抽選会



最後の”お楽しみ抽選会”が最高の盛り上がりを見せる中、名残り惜しいが終焉となりました。自治会関係各団体様・昨年度自治会役員の皆様のおかげをもちまして本年度も無事終了させて頂くことができました。本当にありがとうございました。帰途につく頃、ふと南の空を見上げるとお月様も大変お喜びのご様子？ このお月様が満月になる頃、秋の仰木の里学区運動会が開催されます。またまた、ご協力宜しくお願い致します。

・夏祭り開催にあたりご芳志を頂きました皆様

曾根喜幸様(11組)・田中正彦様(11組)・四方正江様(11組)

福永 剛 様(4B組)・荒川靖久様(7組)

自治会連携 傘下団体様のご投稿（順不同）

2015・夏号素描

衣川台老人クラブ
山口 信治

あつく語る会議が去る7月5日、夕刻7時より衣川台南自治会館ではじまった。会長のご挨拶のあと、各団体のPRを兼ねた趣のある紹介と主な活動が説明された。いろいろな団体がいろいろな活動をしてるんだと一人感心、まずは自治会の役員のみなさん方一人ひとりの顔ぶれ、しかもその有能な手腕に感動した。安心して次の世代をまかせられる役員さんたちだと。くわえてボクにとって最大の関心はなんといっても、一にも二にも安全と、安心のまち衣川台の創成にある。若い時と違って老い寄せるからだのふしづし、足腰のタガの緩みが気になり始めてきた。困ったことには一緒に心がついていけない”心因性”に病む、医者は「加齢」agingの仕業というが・・・？

はなしの佳境は夏祭りにうつろう。しゅくしゅくと計画がすすむ、なんといっても夏祭りのシンボル南公園の真ん中で〜んと構えたパワーテントの設営、これを物語らないで夏祭りのページはめくれない。いったいぜんたい、何人の若い衆たちが汗と力と涙を流したことだろうか。帰宅して風呂にはいり、すねのあちこちに内出血の斑点が…… ”またやっちゃった”と馬鹿さ加減を後悔する始末。でも考えようによってはこれが勲章だと自己満足すれば結構胸をはってお地藏さんに報告ができそうだ。きっとご褒美くださるだろうと。この夏熱く燃えた老いの身とところの絵模様を素描し一杯の清涼剤にと筆をとる。



他人ごとではない認知症

民生委員児童委員 北担当 飯田 雅史
南担当 田村 重喜

◆ はじめに

2012年の調査では462万人（65才以上で7人に1人、85才以上で4人に1人）の認知症患者がいます。さらに団塊の世代が後期高齢者になる2025年頃には700万人を超えるといわれています。そこで、既にご存知とは思いますが認知症とは、又その予防について考えてみましょう。

◆ 認知症とは

脳細胞の働きが悪くなり社会生活や対人関係に支障が出る状態が約6か月継続していることです。

◆ その症状とは

直接起こる症状	精神症状や日常生活における行動上での問題
・記憶障害 すぐ忘れる	・元気がなく引っ込み思案
・見当識障害 時間、場所、人間関係が分からなくなる	・身のまわりの動作傷害
・理解判断力障害 考えるスピードが遅くなる	●トイレが分からない
・実行機能障害 計画を立て実行することができない	●衣類の着脱に時間がかかる
・その他 その場の状況が読めなくなる	●尿意、便意を感じない
	・物盗られ妄想
	・徘徊

◎ 加齢によるもの忘れと認知症による記憶障害とは違います。

加齢によるもの忘れ		認知症による記憶障害
・経験したことが部分的に思い出せない	⇔	・経験したこと全体を忘れる
・目の前の人の名前が思い出せない	⇔	・目の前の人が誰なのかわからない
・物の置き場所を思い出せないことがある	⇔	・置き忘れ、紛失が頻繁になる
・何を食べたか思い出せないことがある	⇔	・食べたことじたいを忘れる
・約束をうっかり忘れてしまう	⇔	・約束したことじたいを忘れる
・物覚えが悪くなったように感じる	⇔	・数分前の記憶が残らない
・曜日や日付を間違えることがある	⇔	・月や季節を間違えることがある

◆ 認知症の診断、治療

- ・早期発見、早期受診、治療が大事です。

病気を理解できる段階で受診し理解を深め、生活障害を軽くしその後のトラブルを減らすことが大切です。変だなと思ったらすぐ受診してみてください。

◆ 認知症予防

- ・脳の活性化のために次のようなことを心がけましょう。

① 心地よい刺激や笑顔 ② 友人家族と楽しく過ごす ③ 役割、日課を持つ ④ ほめる、ほめられる
・やはり、幾つになってもキョウヨウ（今日用事がある）、キョウイク（今日行く所がある）が必要です。

◆ 認知症の人への支援と接し方

- ・認知症本人に自覚がないのではなく、本人が最初に気づき、辛い苦しい悲しいと思っていますので、その気持ちを理解して、対応には次のような思いやりが必要です。

① 驚かせない ② 急がせない ③ 自尊心を傷つけない

- ・現在、「認知症サポーターキャラバン」が全国展開されています。認知症サポーターとは認知症の人やその家族の応援者です。一人でも多く増やし、安心して暮らせる町をみんなで作りましょう。

自治会からのご連絡

衣川台-仰木の里連絡道路（新道路）が利用可能になりました

環境保全部長 安藤 實

平成20年度より衣川台西側に本格的な道路建設の工事が始まりましたが、漸く、平成27年7月1日(水)の午後1時から供用開始の掲示がされました。

この道路は衣川台12組の一般道路に連結された完全歩車分離型の道路であり、衣川台の西側玄関口（進入路）となります。従来は南北進入路の2箇所だったので、緊急時の避難路としても待望されていた道路です。

開通式として、小学生の下校時間に合わせて、学童保育の担当の先生も参加して役60人が集団下校する形で14時40分にテープカットのセレモニーを実施しました（写真参照）。

この度完成した新歩道は高齢者の通行を補助するための手すりの設置、及び道路の勾配を少しでも緩和するための構造が工夫されており、更に道路に並行して設定された緩衝帯には、衣川台の”ふれあい推進協議会”の各種団体様が協力して、花壇づくりとか、登板の途中にはベンチなど設置し、休憩のできるオアシスゾーンの設置も検討されています。

環境の美化と安心・安全の意識高揚を目標（テーマ）にしている平成27年度の自治会として、年内に素晴らしい道路の形で整備して、全住民の憩いの場としても今後の道路完成に期待が寄せられています。



1. 階段道路時代



3. テープカットセレモニー風景



2. 工事の開始時の掘削状況



4. 集団下校による通り初め風景

琵琶湖市民清掃(7月5日)に ご協力ありがとうございました

“琵琶湖を美しくする運動実践本部”が、～みんなで琵琶湖を美しくしましょう～のスローガンのもと、7月5日に“第50回琵琶湖市民清掃”が実施されました。衣川台では予め全住民にチラシを配布してお知らせし、朝8時から各組長さんのお宅前に集合して参加者登録をして頂き、10時頃まで周辺の公共地域の除草を中心に活動して頂きました。集計の上では、310名の方が参加し、集めたゴミ袋は240袋になりました。

また雨水の流れを悪くするU字溝等に溜まっていた土砂なども排出・回収して頂きました。土嚢の形で回収したものを、特別に交渉して自治会長のご尽力で津市の清掃業者に引き取って頂きました。(市の説明では土砂は周辺の撒ける所で処理するようにとの事) 皆様の側溝清掃のご努力が報われ大変感謝しております。

今回は自治会組織に関与されていないお宅(留守宅を含む)にも呼びかけをし、特に外観から不都合に思えるお宅には事前にお声かけしました。夫々ご協力を得て、一応の成果があったとは思いますが、防火の観点から不都合に思えるお宅には北大津消防署の方にも関与して貰い、連絡を取りました。また衣川台周辺の地主さんからは「草木のゴミ、特に庭の剪定木などを投げ込まないでほしい。不法投棄禁止などの立て看板を設置してくれ」と要求される始末です。やはりまだ衣川台としての気持ちの上での誇りを保つには住民の総意が一つにならなくてはいけないと感じています。尚、当日に処理できなかった一般ゴミ、樹木の剪定木、土嚢等は役員側でぼちぼちと対処しております。

今回の一連のゴミ回収は11組の田村重喜さんの軽トラックをお借りして対処しました。作業が午後までだったので、重宝しました。車を汚してしまう状況にありながら、心安くお借り出来た事、ありがとうございました。(文責：環境保全部長＝安藤＝)

■ 総務部からのお知らせ

・ 27年度年間行事予定(下半期)

時期	行事内容
10月	仰木の里学区運動会参加
	赤い羽根募金の実施
	第二回防災訓練
11月	仰木の里学区文化祭参加
	仰木の里フェスタ2015参加
	秋の天神川清掃実施
12月	衣川台年末一斉清掃
	歳末助け合い募金活動の実施
1月	仰木の里学区スポーツ大会参加
	(卓球・バドミントン・親子で走ろう大会)
	交通災害共済申し込み受け付け開始
2月	仰木の里学区スポーツ大会参加
	(ボーリング大会)
3月	平成28年度自治会総会

- ・ 6月初旬にお願い致しました「日赤募金・緑の募金」大変多くの会員様にご協力頂き有り難うございました。6月30日に滋賀銀行堅田駅前支店を通じて、それぞれ納入いたしましたことをご報告させていただきます。

日赤募金 ¥ 53, 328
緑の募金 ¥ 47, 753

- ・ 退会者 13組 富川 淳仁 様 (転出)

■ 文化体育部からのお知らせ

- ・ 仰木の里学区ソフトボール大会(5月17日)及びバレーボール大会(6月21日)が開催され当自治会も参加いたしましたが、惜しくも予選敗退の結果でした。ご参加いただきました選手の皆様、大変ご苦労様でした。



- ・ 9月13日 仰木の里東小学校にてインディアカ、グランドゴルフ大会が同時開催されます。参加される選手の方々、おおいに楽しんでください。

- ・ これから秋の予定

仰木の里学区市民運動会

10月11日(日) 雨天予備日12日(月祝)

午前9時～ 仰木の里東小学校

皆様ふるってのご参加宜しくお願いします

- ・ 「衣川台だより」は皆様のお手元には 白黒B4版サイズにての配布ですが、本来はA4サイズカラー原稿で作成しています。衣川台自治会のホームページにてぜひPDFカラー版をご覧ください。

<http://www.kinugawadai.com/>

皆様のページです。是非アクセスしてください。